

きょうわ

協和小学校
学校通信

2011
12/19
No. 46

平成23年度 協和小学校教育目標

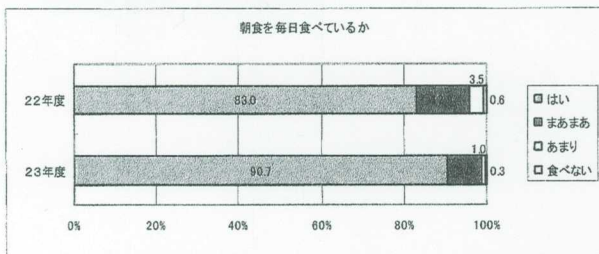
自立への芽をはぐくむ

協和小の「早寝、早起き、朝ごはん」運動の成果は？

ご家庭のご理解・ご協力をいただきながら取り組みを継続しております「早寝、早起き、朝ごはん」運動ですが、その後ご家庭ではいかがでしょうか。11月実施のアンケート調査では次のような結果になりました。昨年度11月のデータと比較しながらご覧ください。

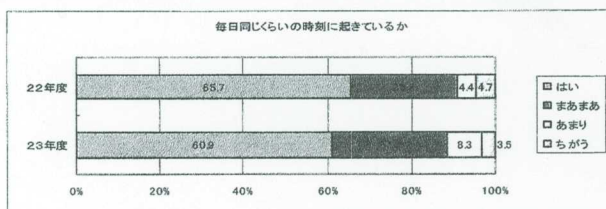
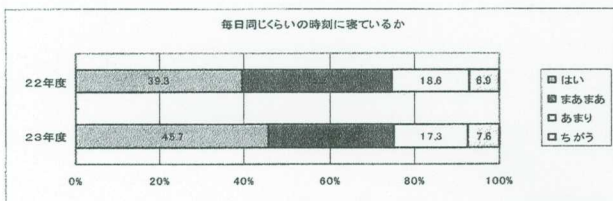
		今年度11月	昨年度11月
朝食を毎日食べていますか？	はい	90.7%	83.0%
	まあまあ	8.0%	12.9%
	あまり	1.0%	3.5%
	食べない	0.3%	0.6%
毎日同じくらいの時刻に寝ていますか？ (※早寝よりも生活リズム重視の質問)	はい	45.7%	39.3%
	まあまあ	29.4%	35.2%
	あまり	17.3%	18.6%
	ちがう	7.6%	6.9%
毎日同じくらいの時刻に起きていますか？ (※早起きよりも生活リズム重視の質問)	はい	60.9%	65.7%
	まあまあ	27.3%	25.2%
	あまり	8.3%	4.4%
	ちがう	3.5%	4.7%

表やグラフからおわりのように、「朝食」については、98%以上の子どもたちが食べてきており、昨年度に比べて大きく改善が見られた点です。「寝る時刻」や「起きる時刻」については、どちらも70%以上が「同じく



らしいの時刻」と答えており、生活習慣や生活リズムが身に付いていると考えられます。しかし、「寝る時刻」が決まっていない子は依然20%を超えており、5人に一人は寝る時刻が遅かったり早かったりしている状況が見られました。そういう子は生活リズムが確立しておらず、心身の疲れもとれないのではないのでしょうか。「寝る時刻が遅い子は起きるのも遅く、食欲が

ないため朝食を摂らない」という悪循環になりやすいと言います。確かに本校でも、1校時目から欠伸をしている子が数人見られます。これでは学習に集中できるはずがありません。どうか、子どもたちが朝にすっきり目覚め、朝食をしっかり食べることができるよう、ご家庭での生活リズムのご指導をよろしくお願いいたします。



発表しようと、まっすぐ手を挙げている2年生